

様式第十八の四（第11条の3第3項関係）

認定事業適応計画の概要の公表

1. 認定の日付

令和5年12月26日

2. 認定事業適応事業者の名称

田中貴金属工業株式会社

3. 認定事業適応計画の内容

（1）事業適応に係る事業の目標

田中貴金属グループは、地球温暖化という地球規模の社会課題に対し、2050年までにカーボンニュートラルの達成を掲げ、脱炭素社会に資する技術を自らそして社会に積極的に実装していくことで、地球温暖化問題の解決に挑戦している。事業活動に伴う温室効果ガスを削減するために、自社工場・事業所では、エネルギー効率の向上と製造プロセスの改善、使用するエネルギーのグリーン化など、排出量削減の活動を継続的に実施していく。同時に、温室効果ガス削減に貢献する触媒やEV化等に伴う高機能材料など脱炭素社会に向けて取り組むお客様のご期待に応える製品を提供する。さらには貴金属リサイクルビジネスの強化によって循環型社会へ貢献することで、豊かでサステナブルな地球の未来を私たちの手で創り出す。

（2）その事業の生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標

2023年度より、事業適応を開始し、2024年度（目標年度）までに我が社全体の炭素生産性を7.5%向上することを目標とする。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標

2024年度（計画終了年度）に経常利益を計上することを目標とする。

（4）事業適応の類型

エネルギー利用環境負荷低減事業適応

（5）計画の対象となる事業（日本標準産業分類における中分類名称及びその分類コード）

非鉄金属製造業（23）

計画の対象となる事業が貴金属の製造や回収・リサイクルに係るものであるため。

（6）事業適応の具体的内容

中央監視装置の入れ替えと電力量計を設置する取組による電力使用量見える化とスケジュールプログラム化を行い、エネルギーの高効率運用を実施。さらに、エネルギー効率の良い設備の導入や自家消費型の太陽光等発電設備を設置し、外部からの電力・ガスのエネルギー消費を削減する。また、購入している電力量の一部を再生可能エネルギー由来の電力に切り替える。これらにより、二酸化炭素排出量を削減し、炭素生産性を向上させる。

(7) 事業適応の開始時期及び終了時期

開始時期：2023年12月

終了時期：2024年12月